



「減災・九州」

平成29年 4月14日

平成29年度 本明川総合水防演習運営協議会

## 平成29年度 本明川総合水防演習を開催します！

## ＜水防演習概要＞

水防技術の向上や国、県、市、防災関係機関及び民間協力団体の連携・協力体制の確立や防災技術の向上を図るとともに、地域の皆さんの防災意識を高めていただくことを目的に、毎年出水期を前に九州各県持ち回りで開催されている総合水防演習を長崎県では初めて長崎県諫早市の本明川で開催いたします。

今年、昭和32年の諫早大水害から60年になりますが、その間も大規模な災害は長崎県内でもたびたび発生しております。今回の演習では全国でも頻発している突発的な自然災害に対応するため、災害発生までの具体的な行動を示したタイムライン（災害の発生を見越した事前防災行動計画）に基づいて、諫早大水害を上回る大規模災害を想定した国、県、市、地域住民、地元企業、学生が一体となって実施する水防工法、学生の参加による防災活動、最新の機器を活用した情報伝達訓練、防災機関による人命救助訓練、被災リスクを考慮した避難訓練などを行います。

また、会場内では、さまざまなパネルや最新の防災機器などで防災の現状にふれることのできる防災展もあわせて行います。

1. 日時：平成29年度5月14日（日） 8：50～12：30  
※入場は無料、小雨決行します。
2. 会場：長崎県諫早市八天町地先（本明川・福田川合流点上流河川敷）  
※別紙チラシを参照して下さい。
3. 演習内容及び参加団体  
※別添チラシを参照して下さい。
4. 主催：国土交通省九州地方整備局、長崎県、諫早市

【問い合わせ先】 ○平成29年度 本明川総合水防演習運営協議会事務局  
九州地方整備局 長崎河川国道事務所  
TEL：095-839-9211（代表）  
技術副所長 平井 新太郎（ひらい しんたろう）  
河川管理課長 岡本 徹（おかもと とおる）  
  
長崎県 土木部 河川課  
TEL：095-824-1111（代表）  
課長補佐 松尾 義博（まつお よしひろ）  
  
諫早市 総務部 総務課  
TEL：0957-22-1500（代表）  
参事 宇野 和利（うの かずとし）

平成29年度

# 本明川総合水防演習

平成29年 5月14日(日) 諫早市八天町地先  
8:50~12:30(小雨決行) 本明川・福田川合流地点上流河川敷

入場無料  
(ぜひ見学ください)  
手話通訳あります

昭和32年諫早大水害から60年

昭和32年7月諫早市八天町被災状況



「水防」とは、大雨による河川の増水に対し、被害を未然に防止・軽減するために行う活動(堤防の巡視、土のう積み、避難誘導など)をいい、洪水などの水害から地域を守る重要な活動です。

## いさはや

命を守るために 災害を語り継ぎ 早めの避難行動を やってみゅーでえー(やってみましょう)



同時開催 **防災展** 展示や体験コーナーもあります!

展示コーナー

災害写真や最新防災機器等

体験コーナー

降雨体験や土のうづくり等



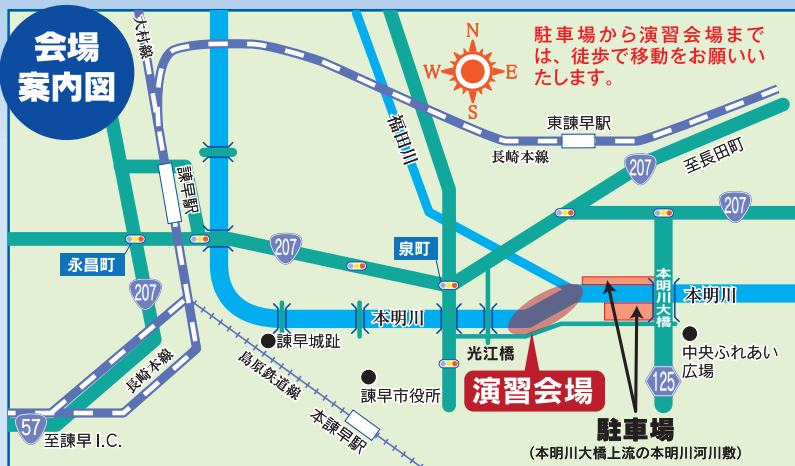
●主催  
国土交通省九州地方整備局、長崎県、諫早市

●参加機関(予定)

気象庁長崎地方気象台、陸上自衛隊第16普通科連隊、陸上自衛隊第4施設大隊、長崎県警察本部、長崎県警察諫早警察署、長崎県防災航空隊、県央地域広域市町村圏組合消防本部諫早消防署、諫早市消防団、日本赤十字社長崎県支部、赤十字飛行隊長崎支隊、長崎県赤十字無線奉仕団諫早分団、(一社)長崎県建設業協会諫早支部、長崎県中央バス(株)諫早営業所、島原鉄道(株)島鉄バス諫早営業所、(一社)諫早医師会、諫早ケーブルテレビ(株)、(株)エフエム諫早、諫早ハムクラブ、(福)諫早市社会福祉協議会、諫早市自治会連合会、諫早市連合婦人会、九州旅客鉄道(株)長崎支社、諫早管工業協同組合、九州電力(株)大村配電事業所、西日本電信電話(株)長崎支店、九州ガス(株)諫早支店、九州防災エキスパート会長崎河川国道・雲仙復興事務所地区、長崎大学、長崎ウエスレヤン大学、諫早中学校、北諫早中学校、諫早小学校、北諫早小学校、上山小学校、北諫早幼稚園、日本ハム(株)諫早プラント、諫早市身体障害者福祉協会、諫早手話サークル、国土地理院九州地方測量部、小型船舶関連事業協議会、(一社)リバーテクノ研究会

●協賛機関(予定)

全国水防管理団体連合会、(一財)河川情報センター、(公社)日本河川協会



お問い合わせは…095-839-9879 国土交通省九州地方整備局 長崎河川国道事務所 河川管理課 まで

# 本明川流域に大きな被害をもたらした諫早大水害から60年 諫早大水害を語り継ぎ防災意識の向上と地域の連携・協力体制を強化する

水防技術の向上や国、県、市、防災関係機関及び民間協力団体の連携・協力体制の確立や防災技術の向上を図るとともに、地域の皆さんの防災意識を高めていただくことを目的に、毎年出水期を前に実施する水防演習を、今年も諫早市の本明川で開催いたします。

昭和32年7月の大水害では、諫早地域で大きな被害が発生しました。堤防などの整備が着々と進められてきましたが、想定を大きく超える豪雨が頻発している今、大災害が発生する可能性は高まっています。

いざという時、家族や地域を守るために私たちは何をすべきなのか、水防演習を見学して、しっかり学んでください。

## プログラム

開会式 8:50

水防演習 9:20

**大規模な災害を想定し、  
多様な主体が参加する訓練**

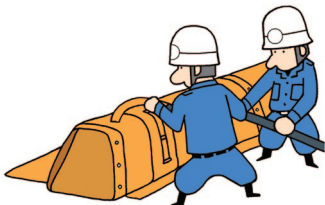
- 水防団などによる水防活動
- 防災機関による懸命の人命救助
- 被災リスクを考慮した避難訓練の実施
- 学生や企業の参加による防災活動

閉会式 12:20

## 総合水防演習4つの見どころ

### 新技術を活用した 水防工法の実施

積み土のう以外に水マット工など新技術を活用した水防工法を地元の水防団(消防団)が実施。



### ヘリコプターや 災害派遣機関による 人命救助等

陸上自衛隊や県警、消防、日赤等が人命救助などを実施。



### 多様な主体が参加した 訓練の実施

幼稚園の避難訓練や小・中・大学校及び企業が土のうづくりの訓練に参加。



### 被災リスクを考慮した 避難訓練

要配慮者や子供たちなど地域の特性にあった訓練を実施。



## 訓練イメージ図



※訓練の内容は変更になる場合がございます。